

受 験 番 号	
学校 推薦型	
総合型	

2025年度学校推薦型・総合型選抜試験問題 小論文

【注意事項】

1. この問題冊子には答案用紙が挟み込まれています。試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始後、この問題冊子と答案用紙の受験番号欄（左上）に受験番号を記入しなさい。
3. 問題冊子には問題が1～2ページに記載されています。落丁、乱丁および印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
4. 答案には、必ず鉛筆（黒、「HB」「B」程度）またはシャープペンシル（黒、「HB」「B」程度）を使用しなさい。
5. 解答は答案用紙の指定された場所に記入しなさい。ただし、解答に関係のないことが書かれた答案は無効にすることがあります。
6. 問題冊子の余白と裏面は下書きに使用しても構いません。
7. 問題冊子および答案用紙はどのページも切り離してはいけません。
8. 問題冊子および答案用紙を持ち帰ってはいけません。

課題 以下の文章を読んで設問1～3に答えなさい。

人間にも動物にも意識があります。では、意識とは何か。意識は、機能、働きです。意識があるか、ないかということを考えればすぐわかります。簡単に言えば、寝ているか、起きているかの違いです。寝ている人に何か話しかけても聞こえない。だから、返答もない。しかし、起こせば「うるさいな。何だ」と返事が返ってくる。つまり、寝ていれば意識はなく、目を利けば意識があるということになります。われわれが、お互いに意識があるかないかは、言葉をしゃべるかしゃべらないかで判断できます。

では、言葉とは一体どういうものか。たとえば「リンゴ」という言葉ですが、具体的に存在しているリンゴに対して付けた名前だと普通は思っています。八百屋の店先にリンゴが並んでいるのを見て「あれはリンゴだ」と言う。それは梨とも桃とも違う。梨はナシと呼び、桃はモモと呼び、林檎はリンゴと呼ぶ。それは、リンゴというある特定の性質を持った果物があって、それに対して音をふったり文字をふったりして、リンゴと言っていると考えます。しかし、その話にはひとつ抜けていることがあります。10人の人がいれば、10人の頭の中にはそれぞれ別なリンゴが10個存在するはずです。木になっている真っ赤な紅玉を思い浮かべる人もいれば、昨日食卓に皮をむいて出されたリンゴを思い浮かべる人もるように、頭の中のリンゴは実にさまざまです。そうすると、実は、リンゴという言葉は2つの働きを持っていて、頭の中には主観的なリンゴがあり、一方で外界の客観的なリンゴと結び付けているということになるはずです。

われわれは、概念で物事を括り、木になっている真っ赤なリンゴも、食卓に出されたリンゴも、同じリンゴに変わりはないと考える主観の世界と、同じ種類であっても、同じ木になっていても、色、形、匂い、味、ひとつとして同じリンゴは存在しない、すべて違うリンゴと考える客観の世界を持っていることになります。主観の世界と客観の世界、言い換えれば概念と感覚、これを結びつけるのが「言葉」です。われわれは絶えず、概念と感覚を往復して、言葉をしゃべっていることになるわけです。

スイスの言語学者、フェルディナン・ド・ソシュール(Ferdinand de Saussure)は人間には生得的な力「言語能力」が備わっており、人間と動物の差異は「言語能力の有無」と考えました。なぜ動物は言葉をしゃべらないのでしょうか。多くの人は、「動物は人間ではないから」「動物は知能が発達していないから」と答え、問題を簡単に切ってしまう。しかし、そうではありません。

たとえば、人間に飼われているネコは極めて具体的な知識をたくさん持っています。自分の家がどこで、家族が誰で、家の造りがどうなっているかなど、完全に理解しています。彼らが理解しない、あるいは理解する必要がないことは、年中喧嘩^{けんか}をしている隣のネコにも自分と同じような家があると考えること。なぜなら、ネコが2匹集まって喧嘩をしている時に、「お前にも家があるな」ということを理解しても意味がないからです。つまり、動物の知能は極めて具体的であるということです。そして、彼らにとって一番苦手なことは、ある概念で物事を括ることです。

養老孟司・的場美芳子「動物は自然-ペットからコンパニオンアニマルへ」

より改変して引用

設問1 下線部①について、筆者は「言葉」とはどのようなものだと考えているか。本文中の言葉を用いて40字以内で答えなさい。

設問2 下線部②について、動物が言葉をしゃべらない理由は何か。筆者の考えを50字以内で答えなさい。

設問3 人と動物の心に共通の特徴は何か。あなたの考えを、その理由とともに350字以内で述べなさい。

設問 3

A blank graph paper with a grid of 10 columns and 15 rows. The grid is divided into two sections by a vertical line. The left section has 5 columns and the right section has 5 columns. The vertical axis is labeled with 100, 200, 300, and 350.

(この線から下には、何も記入してはならない)

1	2	3	計

